

令和8年度児童相談所関連研修



児童福祉司（基礎）Ⅱ

日程

令和8年6月5日(金)、11日(木)

対象

児童福祉司
こども家庭センター職員
子ども家庭福祉・母子保健等に携わる職員
【定員90名程度】

ねらい

児童福祉司として求められる知識・スキルを身につけ、調査・社会診断に基づき、子どもと家庭における課題を把握するとともに、的確なアセスメントに基づく相談援助・対応等を行うことができる基礎的能力の向上を図る。

場所

特別区職員研修所
(千代田区九段北1-1-4東京区政会館別館)

※研修カリキュラムは、次ページに掲載しています。

本研修の「虐待ケースの初期調査（演習）」の教科目では、演習内容の特性上、研修生の現在の業務内容や役割に応じてクラス分けを行います。つきましては、ご希望によるクラス選択には対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。



日程	時間	教科目・学習内容
6/5 (金)	9時00分 ～ 12時30分	<p>「虐待ケースの初期調査（講義）」</p> <p>◆性暴力被害が疑われる子どもへの初期調査面接について、通告直後の安全確保、適切な聴取方法、調査保護の必要性など、初期対応に求められる基本事項を学びます。</p> <p>【講師】愛育研究所 客員研究員 山本 恒雄 氏</p>
	13時30分 ～ 17時00分	<p>「虐待ケースの初期調査（演習）」</p> <p>◆児童相談所職員とこども家庭センター職員等に分かれて演習を行い、各所属の役割に沿った初期調査の進め方を実践的に学びます。</p> <p>【講師】・愛育研究所 客員研究員 山本 恒雄 氏 ・日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授 久保 樹里 氏</p>
6/11 (木)	9時00分 ～ 12時30分	<p>「非行少年の理解と対応」</p> <p>◆元家庭裁判所調査官の講師より、非行の背景となる要因、司法制度の枠組みについてご講義いただき、支援・対応について学びます。</p> <p>【講師】国際医療福祉大学 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 教授 橋本 和明 氏</p>
	13時30分 ～ 17時00分	<p>「法的対応と法的対応に備えた記録の取り方」</p> <p>◆児童相談所が担う主要な法的対応の流れを学び、司法が求める視点を踏まえ、日頃から備えるべき記録の取り方を習得します。</p> <p>【講師】葛飾区児童相談所 児童相談法務担当課長</p>